平成26年度国際言語文化研究科教育研究プロジェクト

「日本語教育と中国語教育のインターアクション推進プロジェクト」企画

第12回日本語教育研究集会予稿集

発表者	タイトル	頁
杉村　泰	日本語の「V1-慣れる」と中国語の“V1-惯”のV1の相違について	2－5
薛　恵善	韓国人日本語学習者における多義動詞の習得 －典型性と転移可能性の観点から－	6－9
名嶋義直	新聞記事における誘導に関する一考察 －話題や言語形式に着目して－	10-13
南　明世	日本語の複合動詞「V1-あげる」「V1-あがる」と中国語の“V1-上”“V1-起来”の対照研究	14-17
許　夏玲	日本語学習におけるノートテイキングの実態 －中上級学習者を中心に－	18-21
梶原彩子	程度副詞の名詞修飾 －カテゴリー帰属を表す働きに注目して－	22-25
モンコンチャイ・アッカラチャイ	名詞句の前に位置する場合のタイ語限定表現 *tὲε* の意味的特徴に関する考察　－日本語との対照を目指して－	26-29
疏　蒲剣	概略表現「ほとんど」における「全体」について	30-33
木下りか	学習者の作文コーパスにおける認識的モダリティ －母語話者との比較－	34-37
鈴木智美	対立・コンフリクトを避け内に向かう言葉 －「かなと思う」の意味と使用－	38-41
鈴木　梓	日本語における”identity” －形容詞「－イ」「－タイ」比較から－	42-45

日時　2014年8月4日（月）10:00～17:50

場所　名古屋大学全学教育棟　4階406演習室